

千代田区障害者就労支援センター (区市町村障害者就労支援事業)



千代田区障害者就労支援センターとは

千代田区では障害のある人の就労を支援するため平成16年4月に千代田区障害者就労支援センターを開設し、障害のある区民が働くことを通して社会参加がはかれるよう、労働・福祉・教育・医療などの関係分野や地域の社会資源とネットワークを形成し就労支援活動を行っています。



働くことの相談

千代田区に住む18歳以上の身体障害、知的障害、精神障害および発達障害や高次脳機能障害、難病等のある方、またはそのご家族が対象となります。



就労支援の流れ

1

就労相談室

来所、電話、FAX、メール、お気軽にご相談ください。
これから就職を目指す方、すでに就労中の方でも構いません。
就労に関する悩みや疑問は何でもご相談ください。



2

登録 アセスメント

キャリアカウンセリング

希望する仕事やこれまでの仕事、配慮事項や働き方について伺います。

職業検査
(興味検査・適性検査)

3

就職

就職活動

就職活動のアドバイス
履歴書、職務経歴書の書き方
面接の練習・同席
ハローワークへの同行
企業見学や実習
職業評価、適職の相談



じぎょうしょ 事業所のサポート

障害のある方を雇用している、または雇用希望のある区内企業・事業所



- 障害のある人を雇用したい。
- どのような配慮が必要か知りたい。
- どのような仕事を準備すれば良いか
- 助成金や援護制度について知りたい。
- ジョブコーチ（職場内の支援）を活用したい。
- 雇用管理について知りたい。
- 他社の雇用事例を知りたい。

ジョブコーチとは

就職活動から就職まで、職場実習や職業訓練、そして就職後のフォローアップをサポートする専門家です。仕事上の様々な課題と一緒に解決していき、職場の環境整備を提案し安心して働けるよう支援致します。

4

さいよう 採用

あんしん しよくぎょうせいかつ
安心して職業生活がスタート
できるように支援します。

はいりようじこう かくにん しよくむせつけい
配慮事項の確認、職務設計
ぎょうむ
(業務・モチベーション)の
ていあん しまん
提案、ジョブコーチ支援など

5

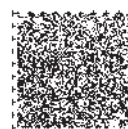
ていちゃく 定着

しよくぎょうそうだん ずいじ ていき
職業相談（随時、定期）

けいせいしまん
キャリア形成支援

せいかつしまん よかかつどうしまん
生活支援、余暇活動支援

しゅうろうしまんこうざ
就労支援講座
(年12回)



よくしゅんび 就労準備

しよくぎょうくんれん 職業訓練

しよくぎょうくんれん じょうほう てつづき しまん
職業訓練の情報、手続の支援

しょうがいしゃいたくくんれんじぎょう
障害者委託訓練事業

しよくぎょうくんれんこう
職業訓練校など

しゅうろういこうしまんせつ
就労移行支援施設の

じょうほうていきょう けんがく
情報提供・見学など

しゅうろう お じゆんび おこな
就労に向けた準備を行います。

ちよだくしょうがいしゃしゅうろうしえんせんたー 千代田区障害者就労支援センター くしちょうそんしょうがいしゃしゅうろうしえんじぎょう (区市町村障害者就労支援事業)

ほか ちよだくしょうがいしゃしゅうろうしえんせんたー こうほう りかいけいはつ
その他、千代田区障害者就労支援センターでは、広報・理解啓発
じぎょう ちいき かいたく そくしん じぎょう さまざま じぎょう おこな
事業や地域開拓促進事業として、様々な事業を行っています。

きかんし ページ
季刊誌 → 51 ページへ

しょうがい かつ しゅうろう ひろ し もくてき こうほうし じよぶ
障害のある方の就労を広く知っていただくことを目的に、広報誌「ちよだジョブ
こーちジャーナル ～働くことを応援する～」を年4回発行しております。
きぎょう しょうがいしゃこよう とく い い はたら しょうがい くみん かつ たしゅう
企業の障害者雇用の取り組みや、生き活きと働く障害のある区民の方、その他就
ろうしえん かん じょうほう はっしん
労支援に関する情報を発信しております。

ち いき こうりゅうかい ページ
地域交流会 → 52 ページへ

しょうがい かつ はたら てーま かんが しょうがい かつ と ま
障害のある方の「働くこと」を1つのテーマとして考え、障害のある方を取り巻く
ち いきしゃかい しよくば し りかい ふか きかく さまざま
地域社会やそれぞれの職場を知ることにより理解が深まるように企画をし、様々な
てーま こうえんかい ねん かい おこな
テーマで講演会を年4回行っています。

しゅうろうしえんこうざ ページ
就労支援講座 → 54 ページへ

しょうがいしゃしゅうろうしえんせんたー とうろくしゃ くみん ざいきんしゃ くないしゅうろうしえんきかんりようしゃ たいしゅう
障害者就労支援センター登録者・区民、在勤者、区内就労支援機関利用者を対象に、
そーしゃるすきる すきる こみゆにけーしょんのうりよく きょうちようせい こうじょう しゅうろう けいぞく
ソーシャルスキルやコミュニケーション能力、協調性の向上による、就労の継続や
はたら ついきゅう もくてき ねん かいかいざい
働きやすさの追求を目的として、年12回開催しています。

ちよだくしょうがいしゃしゅうろうちいきれんけいねつとわーく れんらくかい ページ
千代田区障害者就労地域連携ネットワーク連絡会 → 56 ページへ

ちよだくない しゅうろうしえんじぎょうしょ しゅうろういこうしえんじぎょう しゅうろうけいぞくしえんえーがたじぎょう しゅうろうがい
千代田区内の就労支援事業所（就労移行支援事業・就労継続支援A型事業・就労継
ぞくしえんえーがたじぎょう しゅうろうていちゃくしえんじぎょう じりつくねん せいかつくねん じぎょう れんけい はか
続支援B型事業・就労定着支援事業・自立訓練（生活訓練）事業）の連携を図り、
しょうがいしゃこようそくしん もくてき としんぶ じょうほうきょうゆう れんけい
障害者雇用促進を目的として、都心部ならではの情報共有や連携など、
しゅうろうしえん かん ねつとわーく きょうか はか
就労支援に関するネットワークの強化を図っております。

とあ お問い合わせ

ちよだくくだんみなみ ちよだくやくしよ かい
〒102-8688 千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3 階
TEL (3264)2153 FAX(3556)1223
E メール chiyoda.syuroushien@city.chiyoda.lg.jp

きかんし 季刊誌

これまでの季刊誌のテーマをご紹介します。
※略歴等の内容は発行日時点の情報となります。

●令和5年度●

第60号 発行日 令和5年4月20日

【取材協力】 感覚過敏研究所

所長 加藤 路瑛 氏

～生き方の選択肢を増やし、選択できる社会を一緒に創っていく～



第61号 発行日 令和5年9月4日

【取材協力】 出光興産株式会社

人事部D&I推進課 課長 大川博子 氏 折林満樹 氏 飯泉信太郎 氏

～一人一人を大切に、共に成長・変化していく～



第62号 発行日 令和5年10月20日

【取材協力】 葛飾橋病院デイケアセンターオアシス

副主任 看護師 岡島弘美 氏 精神保健福祉士 澤麻衣子 氏 ピアスタッフ 高津真菜 氏

～その人らしさを大切にしたインクルーシブ雇用～



第63号 発行日 令和6年3月22日

【取材協力】 +NARU・NIHONBASHI ソーシャルグッドローズスターズ千代田

Goldilocks 社 プロジェクトマネージャー 中岡 映治 氏

ソーシャルグッドローズスターズ千代田 管理者 高石 快風 氏

～支援を受けながら働く、新しい雇用で選択肢を拡大～



●令和6年度●

第64号 発行日 令和6年7月19日

【取材協力】 令和5年度就労支援フォーラム「働く、羽ばたく、千代田」

第一部 講演

看護師 加藤 公一氏

葛飾橋病院 精神保健福祉士・訪問型職場適応援助者 澤 麻衣子 氏

葛飾橋病院 ピアスタッフ 高津 真菜 氏

牧田総合病院 作業療法士 田中 由紀 氏

第二部 グループディスカッション



第65号 発行日 令和6年10月8日

【取材協力】 YORISOU 社会保険労務士法人

代表 松山 純子 氏

スタッフ 笹川氏 中川氏

～お互いを認め、サポートし合いながら安心できる場所で働く～



ちいきこうりゅうかい
地域交流会

これまでの地域交流会のテーマをご紹介します。

●令和5年度●

第1回 令和5年7月25日 難病のある方の「働く」を考える ～難病理解と共生を目指して～

【講師】 難病患者就労コーディネーター 野島 ちひろ 氏（東京都難病相談・支援センター）

RPA推進事業部 次長 西岡 幸智 氏 プログラマー 草刈 大暉 氏

（大東コーポレートサービス株式会社）

支援員 鹿島 早織 氏（atGP ジョブトレお茶の水）



第1部では野島氏から難病と支援の基礎知識を学びました。

第2部では西岡氏が大東コーポレートサービスの障害者雇用とソーシャルファームについて語り、草刈氏はRPA業務と自身の病気について共有し、「難病でも諦めない」ことの重要性を強調しました。第3部の座談会では難病患者への配慮と支援について議論し、登壇者は個別の支援と就労支援の拡大を期待していると述べました。

第2回 令和5年10月5日 誰もが活躍できる「働き方」を考える ～ひきこもりから社会への一歩～

【講師】 理事 茗荷谷クラブチーフスタッフ 井利 由利 氏（公益社団法人青少年健康センター）

代表取締役 小関 智宏 氏 取締役 池田 千尋 氏 当事者の方（ディースタンド株式会社）



村田 梓（千代田区障害者就労支援センター）

第1部では井利氏がひきこもり問題を社会全体の問題として捉え、多様な社会参加と自決の重要性を説明しました。第2部では小関氏が若者中心のIT会社創業からソーシャルファーム認定までの取り



組みと、心理的安全性や生活リズムの確立について事例を交えて説明しました。最後の座談会・質疑応答では、ひきこもりから就職までの支援や変化について、当事者、支援機関、企業の視点から議論し、ひきこもりから社会への一歩を考察する貴重な機会となりました。

第3回 令和6年1月19日 誰もが自分らしく働ける地域共生社会の実現を目指して

【講師】 第1部 看護師 加藤 公一氏

精神保健福祉士・訪問型職場適応援助者 澤 麻衣子 氏（葛飾橋病院）

ピアスタッフ 高津 真菜 氏（葛飾橋病院）

作業療法士 田中 由紀 氏（牧田総合病院）

第2部 センター長 塚本 祥気 氏（ウェルビー秋葉原駅前センター）

理事・施設長 山本 太郎 氏（HOPE神田）

管理者・サービス管理責任者 關 大輔 氏（ディーキャリア秋葉原オフィス）

第3回の地域交流会は、千代田区障害者地域連携ネットワーク連絡会主催の就労支援フォーラムと同時開催となりました。詳細につきましては、57ページに掲載しております。

第4回 令和6年3月11日 障害のある方の「働く」を考える

～障害者雇用における「心のバリアフリー」～

【講師】第1部 統括職業指導官 市川 礼雄 氏（東京労働局ハローワーク飯田橋 専門援助第二部門）

精神障害者雇用トータルサポーター 田代 奈保美 氏（東京労働局 ハローワーク飯田橋 専門援助第二部門）

第2部 ジェネラルサポート サポートマネージャー 宮崎 恵美子 氏（ロクシタンジャポン株式会社 人事総務部）

シニアマネージャー 桐野 陽子 氏（PwC Japan 合同会社 人事部）

Office Support Team スタッフ（当事者）の方（PwC Japan 合同会社）



第1部では市川統括が障害者雇用の法的枠組みと合理的配慮の義務化について説明し、障害者雇用トータルサポーターの田代氏は、障害者の職場環境適応と合理的配慮の重要性を述べました。第2部ではロクシタンジャポン株式会社の宮崎氏が、企業文化と障害者雇用への誠実な取り組みを語り、PwC Japanの桐野氏は、障害者雇用の合理的配慮と公正な扱いについて詳しく説明しました。各社の発表は、障害者雇用の現実的な課題と解決策に光を当て、職場での多様性と包摂の重要性を浮き彫りにしました。合理的配慮とは「頭で理解するだけでなく、触れ合い、共に作り上げるもの」という事が強調されました。

●令和6年度●

第1回 令和6年6月18日 障害のある方の「働く」を考える

～高次脳機能障害と歩むリスタート～

【講師】第1部 作業療法士・公認心理師・キャリアコンサルタント 田中 由紀 氏（牧田総合病院）

第2部 人事総務部 吉川 英理子 氏（東京海上日動あんしん生命 保険株式会社）



障害者雇用就労中 当事者の方

センター長 高橋 則行 氏（脳卒中・身体障害専門就労移行支援センター リハス）

サービス管理責任者 大橋 綾菜 氏（脳卒中・身体障害専門就労移行支援センター リハス）

近年、地域の障害者就労支援センターにおいて高次脳機能障害の方の就労相談が増加傾向にあります。なかでも中途障害者としてこれからの人生を再開したいという相談内容が大半を占めております。その多くの方々（家族の方）が先の見通しが立たないなどの不安や混乱を抱え懸命になって現状の回復の可能性を模索しながら過ごしていらっしゃるようです。令和6年第1回の交流会では「高次脳機能障害の方の就労」をテーマに「今を大切にすること」が可能性溢れる未来に繋がることを事例を交えて支援機関、企業、当事者の方より講演いただきました。

第2回 令和6年10月8日 障害のある方の「働く」を考える

～居なくては困る人材として～障害者スタッフから学ぶ“発見と感動”

【講師】第1部 代表 松山 純子 氏（YORISOU 社会保険労務士法人）

第2部 笹川 氏（YORISOU 社会保険労務士法人）



2024年4月から、障害者の法定雇用率が段階的に引き上げられ、障害のある方を雇用するにはどうすれば分からない、または準備ができない等のお声を聞く機会が多くなりました。そこで令和6年度第2回地域交流会では、実際に障害者雇用を行っているYORISOU社会保険労務士事務所代表松山氏をお招きし、第1部では「～居なくては困る人材として～障害者スタッフから学ぶ“発見と感動”」をテーマに講演いただき、第2部当事者の笹川氏へインタビューを行いました。

千代田区障害者就労支援センター (区市町村障害者就労支援事業)

就労支援講座

これまでの就労支援講座のテーマをご紹介します。

●令和5年度●

知的障害者対象講座

- 第1回 オリエンテーション めざせ！「この人といっしょに働きたい！」と思える人
- 第2回 犯罪トラブルの加害者にも被害者にもなりたくない！
- 第3回 ドキドキする人とのすてきなであい、おつきあい「近づきすぎて きらわれて」にならないための基本のキ
- 第4回 はたらいてグットする だいじなお金・・・じょうずにいかしてたのしいくらし
- 第5回 成人の日特別企画・・・「こども」「おとな」・・・その「ちがい」ってなんだろう
- 第6回 からだの元気&こころの元気・・・そのアイデア・ヒケツ・くふうをだしあおう！

精神障害、発達障害者対象講座

- 第1回 障害のある方の職場のメンタルヘルス～マインドフルな気持ちで働き続ける～（書面開催）
- 第2回 障害のある方の職場のメンタルヘルス～マインドフルな気持ちで働き続ける～（会場開催）
- 第3回 障害のある方の職場のメンタルヘルス～SSTで職場でのコミュニケーションを学ぶ～（書面開催）
- 第4回 障害のある方の職場のメンタルヘルス～SSTで職場でのコミュニケーションを学ぶ～（会場開催）
- 第5回 障害のある方の職業生活のコツ～健康で働き続けるための食事の取り方～（書面開催）
- 第6回 障害のある方の職業生活のコツ～健康で働き続けるための食事の取り方～（会場開催）

●令和6年度●

講師プロフィール

社会福祉士 江國 泰介氏

2022・2023年度と2年間にわたって、就労支援講座講師を担当させて頂いた江國です。

■この講座は・・・

参加される皆さんが・・・

からだも こころも 元気に・・・

なるべく不安や なやみを かかえることなく・・・

いっしょに働く方々とも いっしょに関係で・・・

おちついて おしごとが できることを ねがって 内容を 楽しんで きました。

■2024年度は・・・

◇第2回、第3回を中心に、新しい内容も 加わりました。

◇これまで以上に、記入シートやご発言をとおして、参加者のみなさんのご体験、ご意見、お考え、お気持ちをうかがいながら、すすめていきたいと思っています。どうぞ、ご参加下さい。あなたのご参加を心からお待ちしております。

就労支援講座参加の方には、修了証書が授与されます！



講座のご案内	
1 5月17日 (金)	●オリエンテーション ●「この人と いっしょに 働きたい!」・・・思ってもらえる ヒケツとは? →まずは 出しあってみよう!・・・私にとって いっしょに 働きたいと思える人は・・・
2 7月8日 (金)	●働きやすい職場に していく ヒケツとは? →まずは 出しあってみよう!・・・会社・職場での こまりごと・なやみごと
3 9月13日 (金)	●「将来=これから」の生活・・・不安を 希望にかえる ヒケツとは? →まずは 出しあってみよう!・・・「将来=これから」の生活への希望・不安・心配
4 11月8日 (金)	●はたらいてグットする だいじなお金・・・じょうずに 活かす ヒケツとは? →まずは 出しあってみよう!・・・お金の「やりくり」のくふう・なやみ・こまりごと
5 1月17日 (金)	●「こども」の良さを もちながら 「おとな」を 生きる ヒケツとは? →「成人の日」特別企画 →まずは 出しあってみよう!・・・私にとっての 「子どもらしさ」、「おとならしさ」
6 3月14日 (金)	●加害者・被害者どちらもNQI=トラブルから 自分をまもる ヒケツとは? →まずは 出しあってみよう!・・・私が、気になるトラブル、出あったトラブル ●修了式

場 所	千代田区障害者福祉センターえみふる 5階 (千代田区神田駿河台2-5)
時 間	18:15～19:45 (受付18:00～)
対 象	千代田区障害者就労支援センター登録者、 在勤者、職場担当者 (定員10名程度)
申し込み	千代田区障害者就労支援センター ☎ 03 - 3264 - 2153 ✉ chiyo-da-kyurouushien@city.chiyoda.tg.jp ※事前にお申し込み下さい。(費用はかかりません)

●会場開催●

しゅうろうしえんこうざ
就労支援講座

しょうがい 障害のある方の職業生活のコツ
すたれす かいいしょう おんがく
ストレス解消を音楽で！
おんがくりょうほう ふ
～音楽療法に触れる～

しゅうろうしえんこうざ
この就労支援講座では、「音楽療法を体験する」をテーマに行います。
今回は、音楽を使ってストレスの解消や自己表現をすることを
どのように行っていくことができるのか、実際に体験しながら
音楽を使ったリフレッシュ方法について学びます。

にちじ 7月18日(木)
れいわ 令和6年
おんがく 18:15～19:45 (受付18:00～)
うけつけ
ばしょ 千代田区立障害福祉センターえみふる5階
ちやくだくりつしょうがいふくしせんたー
(千代田区神田駿河台2-5)

たいしやうしょうがいしやしゅうろうしえんせんたー
対象 障害者就労支援センター登録者、在勤者
ざいしん
職場担当者(定員10名程度)

こうし いちむら 眞理子 氏
にほんおんがくりょうほうがっかいにんたい 音楽療法士
にっぽんおんがくせうかい
【問い合わせ・お申込み先】 千代田区障害者就労支援センター

お申込みの際は お名前、ご連絡先(電話番号または
メールアドレス)、配慮の必要の有無、リクエスト曲、
講師に質問したいことをお知らせください。

お申込みフォーム
https://forms.gle/Cu5t1bb3RsM3GheA6
03-3264-2153 / FAX 03-3556-1223
chiyoda.syouroushien@city.chiyoda.lg.jp

こちらの二次元コードから
もお申込みができます。



令和6年度 第3回就労支援講座 フィットネスから学ぶ ～心と体の調子を整える運動～

第3回就労支援講座では、職場やご自宅で簡単にリフレッシュ
することができるストレッチを取り上げます。体の強張り
を取ったり気分転換をしたりするための運動は、短い時間でも
こまめに行い体を良い状態に保つことがポイントです。会場
で実際に体験しながらリフレッシュ方法を学びましょう。



〈講師〉
株式会社 mimoco
代表取締役 伊藤美幸氏

10/24(木) 18:15～19:45
(受付 18:00より)

場所：千代田区立障害福祉センターえみふる5階
(千代田区神田駿河台2-5)



<https://forms.gle/xN7NDndW1A68U9hv9>

お申込み締め切り：令和6年10月15日(火)
メール・お電話でも受付できます。

千代田区障害者就労支援センター（千代田区役所3階）
電話 3 2 6 4 - 2 1 5 3 / FAX 3 5 5 6 - 1 2 2 3
メール chiyoda.syouroushien@city.chiyoda.lg.jp



●書面開催●

しゅうろうしえんこうざ
就労支援講座

しょうがい 障害のある方の職業生活のコツ
すたれす かいいしょう おんがく
ストレス解消を音楽で！
おんがくりょうほう ふ
～音楽療法に触れる～

しゅうろうしえんこうざ
この就労支援講座では、「音楽療法を体験する」をテーマに行います。
今回は、音楽を使ってストレスの解消や自己表現をすることを
どのように行っていくことができるのか、実際に体験しながら
音楽を使ったリフレッシュ方法について学びます。

令和6年度第2回就労支援講座
フィットネスから学ぶ
～心と体の調子を整える運動～

第2回就労支援講座では、職場やご自宅で簡単にできるリフレッシュすることができるストレッチを取り
上げます。書面はご自宅でチャレンジしてみよう。あらためて対面開催(会場開催)を行いますので
楽しみにしてください。

お仕事の休憩中やお休みの日に
手軽にできる運動をご紹介します！

体の強張りを取ったり気分転換をしたりするための運動は、短い時間でもこまめに行い、体を良い状
態に保つことがポイントです。

また体に負担をかけないようにするためには「正しい姿勢づくり」が大切です。ご自身の体のグセや差
差を感じながら、ゆったりストレッチやエクササイズをしていきましょう。伸びている部位に意識を向け
ることで、他の考え事も一旦ストップさせることができるので、リラックスしたい時にもおすすめです。

【運動時の注意事項】
・無理のない範囲で行うようにしましょう。
・呼吸は続けながら実施しましょう。

では始めましょう！
全て10秒程度キープし、何度が繰り返してみよう。

①首のストレッチ
②胸と背中ストレッチ
背骨と一緒に動かす意識で実施してみましょう。
裏面につきます。



①首のストレッチ



②胸と背中ストレッチ

背骨と一緒に動かす意識で実施してみましょう。

裏面につきます。

障害者雇用について

障害福祉サービスについて

就労移行支援事業

就労定着支援事業

就労継続支援
A・B型事業

自立訓練
(生活訓練) 事業

区内の社会資源

千代田区障害者
就労支援センター

